



平成 30 年 12 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 執行役員
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

当社子会社によるフランチャイズ・システムによる 「細胞培養・加工およびそれに伴うバンク事業」開始のお知らせ

当社の 100%子会社である株式会社 ID ファーマ（以下、「ID ファーマ」という）は、同社が有する細胞培養・加工および細胞の長期保管の技術を用いて、細胞バンク事業をフランチャイズ・システムとして開始することとなり、フランチャイズ第一号の加盟社との契約が完了しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

ID ファーマは、同社が所有する CytoTune®-iPS (※1) を用いた iPS 細胞 (※2) 作製についてライセンス供与等を積極的に進めるとともに、同社の GMP 準拠細胞培養加工施設 (CPC) での iPS 細胞の作製や、樹状細胞 (※3) の作製等の受託ビジネスを展開しております。そのような中、これまで以上に疾病の治療や健康な生活の維持・向上に寄与するため、フランチャイズ・システムによる「細胞培養・加工およびそれに伴うバンク事業」を開始することとなりました。

また、本事業の趣旨に賛同してのフランチャイズ第一号の契約を、株式会社アコーズィス（静岡県静岡市）と締結いたしました。

2. フランチャイズ・システムによる「細胞培養・加工およびそれに伴うバンク事業」について

本フランチャイズ『iCell Bank (アイセルバンク)』は、ID ファーマが行う「細胞の培養・加工およびそれに伴う細胞バンク事業」を、加盟社との契約関係に基づく信頼と協調関係のもとに実施することで、患者様を含む健康に高い関心を持つ人たちに対して、ウイルス感染症等の疾病の治療および健康な生活の維持・向上に寄与するとともに、ID ファーマおよび加盟社相互の信頼と事業の繁栄を実現することを目的としています。

細胞培養・加工および細胞バンクを行う細胞としては、iPS 細胞、樹状細胞を予定しております。

3. 株式会社アコーズィス

株式会社アコーズィスの概要は次のとおりです。

会社名	株式会社アコーズィス
本社所在地	静岡県静岡市葵区伝馬町 10 番 1
代表取締役	木村 慶一

細胞治療事業（細胞の加工、保存、管理および治療）を中心に実施するために 2018 年 11 月静岡市に設立。今後、地域未来投資促進法に基づく「地域経済牽引事業計画」を作成し、静岡市の承認を受けたうえで、静岡市内に GMP 準拠の CPC と細胞バンク施設を建設し、健康関連事業を推進していく予定です。

4. 業績に与える影響

本事業開始による、平成31年3月期（平成30年4月1日～平成31年3月31日）の業績予想に変更はありませんが、当期の業績予想に変更が生じる場合には、速やかにお知らせいたします。

※1. iPS細胞作製キット CytoTune®-iPS

CytoTune®-iPSは、京都大学の山中伸弥教授のiPS細胞作製技術と、IDファーマのセンダイウイルスベクター技術を融合させて開発したiPS細胞誘導キットであり、本キットを用いることにより、一回のベクターの使用で線維芽細胞などの体細胞からiPS細胞を効率よく誘導することができます。特にヒトに大きな苦痛を与えずに採取できる末梢血・血液細胞からの効率的な誘導が可能であり、他の方法と比べて優れた性能を有しています。さらに本キットを用いて作製されたiPS細胞は、元の細胞の染色体上の遺伝子配列を無傷にそのまま維持しており、またiPS細胞誘導に用いたベクターが細胞から素早く消失されるよう改良されているため、国内外の研究者から高い評価を受けております。

※2. iPS細胞

induced pluripotent stem cell (人工多能性幹細胞)のことであり、体細胞に特定の遺伝子を導入することにより樹立される、ヒト等のあらゆる組織、細胞に分化する能力を持つ幹細胞のことです。

※3. 樹状細胞

樹状細胞は血流に乗って全身を回りながらがん細胞や感染症等の目印を認識し、その情報をTリンパ球に伝える司令塔の役目を担っている細胞のことです。樹状細胞により行われている免疫細胞治療では、患者様の末梢血から分離した単球から樹状細胞に分化させ、その数を増やし、体内に戻し免疫を強めることで疾患の寛解を目指しています。

以 上